No.561 10月15日号

広報ひらつか

人口　254,342人
世帯　89,790世帯
（平成7年9月1日現在）

平成7年10月15日／毎月1日・15日発行／102,500部／神奈川県平塚市役所発行
編集・企画部広報広聴課／〒254　平塚市浅間町9番1号　電話23―1111・35―1111

保育園の育児支援事業

金田保育園の開放保育で

子育てを応援

地域育児センターとは

保育園が持つ専門的な知識や経験を活用して、子育ての悩みを持つ親を支援しようと設置されている地域育児センター。現在、市内では八つの保育園に開設されています。

各センターでは自然な形で相談に乗ったり、子供と一緒に楽しみながら育児に関する知識が得られるように様々な事業を行っています。また、子供の定期検診などの母子保健事業とも連携して、ケースに応じた子育ての支援をしています。

「母親にべったりだったので心配していましたが、よその子と遊んでいるうちにだいぶ自立してきました」などの声も聞かれます。

子育てに不安になったとき、相談する相手がいないとき、一人で悩まないでお近くの地域育児センターにお気軽にご相談ください。

▽**育児相談**　子供の発育やしつけなどについての相談を、育児相談の専門家「子育てアドバイザー」や経験豊かな保母がお受けします

▽**情報の提供**　絵本や育児図書、ビデオなどの貸し出し、育児教室の開催などを行っています

▽**地域との交流**　地域の子供やお年寄りに、運動会や敬老の集いなどの行事に参加してもらったり、定期的に保育園を開放してふれあいを図っています

▽**一時保育**　保護者が通院したり、冠婚葬祭などの理由で一時的に保育園での保育が必要となったとき、有料で子供を預かる制度です。詳しくは、児童福祉課にご相談ください

「熱はないのに何か元気がなくて…」「おむつはいつとったらいいのかしら?」などと子育ての悩みを訴えるお母さん、お父さんが増えています。核家族化や子供の数の減少など育児を取り巻く環境の変化とともに、悩みや不安を聞いてくれる家族や地域社会が失われてきています。そのため、市では保育園を利用して、子育てを支援する様々な事業を行っています。どうぞお気軽にご利用ください。

保育園を開放しています

近所に小さな友達が少なくなっているいま、同年齢の子供たちと遊んだり、親同士がおしゃべりを楽しみながら情報交換ができるようにと、開放保育を行っています。

子育てアドバイザーや保母が近くにいるので、その場で育児について相談することもできます。公園に散歩に行くような感覚で、ぜひ一度おいでください。

◇実施している園、日時

▽金目保育園、毎週月曜日、午前10時～11時30分
▽富士見保育園、毎週月曜日、午前9時～正午
▽八幡保育園、毎週金曜日、午前9時30分～11時
▽あさひ保育園、毎週水曜日、午前10時～11時
▽花水台保育園、毎週水曜日、午前9時30分～11時30分
▽夕陽ケ丘保育園、毎月第2・第4水曜日、午前10時～11時30分
▽金田保育園、毎週木曜日、午前9時～11時30分
▽南原保育園、毎週火曜日、午前9時30分～11時
▽須賀保育園、毎週水・木曜日、午前10時～11時（水曜日は幸町児童公園で実施）
▽しらさぎ保育園（東中原）、毎月第2・第4火曜日、午前9時30分～11時
▽吉沢保育園、毎週木曜日、午前10時～11時30分

◇開設場所、日時

▽子どもの家
・山城、毎月第1金曜日
・みなと、毎月第2金曜日
・横内、毎月第3金曜日
・大野、毎月第2月曜日
▽金田保育園、毎月第4金曜日

※時間はいずれも午前10時～11時30分

※子育て支援事業についてのお問い合わせは、児童福祉課（内線215）へ

赤ちゃん広場もご利用ください

育児には思いがけないことが次々に起こります。特に、初めての赤ちゃんなら、思うようにならないのは当たり前です。

赤ちゃん広場は、○歳児をお持ちのお母さん、お父さんが、子供を遊ばせながら子育てについての情報交換をする場です。もちろん、専門の相談員もいます。

お気軽にご利用ください。

地域育児センター

施設名	住所	電話番号
平塚保育園	宮の前4-13	21－0227
あさひ保育園	河内310	32－2137
八幡保育園	四之宮235	21－0084
金目保育園	北金目459-1	58－1882
富士見保育園	平塚5-22-50	33－3411
横内保育園	横内3824	55－2188
花水台保育園	花水台10-21	31－7120
金田保育園	入野112-3	31－1523

地域育児センターの実施事業については直接各保育園にお問い合わせください

市民豆ルポ　おじゃまタイム　29　話題の人たち

世界に響け、平和の太鼓

9月の初旬、相州平塚七夕太鼓保存会のみなさんが、リトアニア共和国を友好訪問し、勇壮な太鼓の音を披露してきました。取材は和田芳枝さん（徳延）

我が平塚市で伝統文化を大切に守り続けている「相州平塚七夕太鼓保存会」が、九月三日、遠い国リトアニアですばらしい太鼓の技と音を披露しました。

これは、日本・リトアニア友好協会々長の白石正氏（東海大学教授）が企画した「日本・リトアニア文化フォーラム」という、両国初の文化交流の一環として参加、公演を行ったものです。

演奏会場は、首都ヴィルニスにあるヴィルニス大学の演劇場でした。約三百人を超える聴衆は、メンバーの緊張と使命感に燃える鮮やかなばちさばきと、太鼓の音色に魅了されました。五曲の演奏が終わるやアンコール。その声に応えて、即興アレンジした「リトアニアの星」「リトアニア頑張れ」を披露すると、聴衆は演奏に合わせて手拍子を打ち、大喝采でした。代表世話人の小沢勉さんは「和太鼓の演奏は初めてだったようです。良い印象を持ってもらえたと思います」とその感激を語りました。

保存会は、一九七九年に結成され、現在会員は小学一年生から六十歳まで約七十人、七夕まつりや各種行事などの催しに参加し、また海外への文化交流活動もされています。今までに米国、シンガポール、韓国などの海外公演を数回行っています。練習は月三回していますが、音が大きく響くので練習会場の確保にはいろいろ苦労しているそうです。

今回の公演では、リトアニアの人々に希望の響きを心に残したことは間違いありません。友好の和太鼓が、今後も世界の人たちの心を結ぶ平和の使者として活躍されることを心から願っています。

友好訪問メンバーの方たち

行政委員決まる

9月定例市議会18議案を可決

生活インフォメーション

九月八日から開会されていた九月定例市議会は、九月二十九日審議を終え閉会しました。

今議会では一般会計および特別会計の補正予算、現在建設中の出縄中谷戸住宅の家賃等を定める市営住宅管理条例の改正、消防緊急情報システム装置の購入に伴う物品購入契約の締結など十八議案が提案され、審議の結果、すべて原案どおり可決されました。

また、最終日に追加提案された行政委員の選任等についても承認されました。

さらに、沖縄県で起きた米兵による女子小学生暴行事件に関連して、米軍当局に厳重抗議するとともに、日本政府に対して「米軍人、軍属の綱紀粛正を徹底すること」などの事項が速やかに措置されるよう要望する決議を行いました。

固定資産評価審査委員　伊藤榮雄氏

公平委員　中村武司氏

教育委員　小泉光一郎氏

【教育委員会委員の任命】

関口尚利委員が九月三十日に任期満了となるため、その後任として同意を求めたもの。

・小泉光一郎氏（紅谷町16番17号）

【公平委員会委員の選任】

平野達雄委員が九月三十日で任期満了となるため、その後任として同意を求めたもの。

・中村武司氏（八重咲町21番33号）

【固定資産評価審査委員会委員の選任】

古屋守久委員が十月四日で任期満了となるため、その後任として同意を求めたもの。

・伊藤榮雄氏（真土560番地の2）

36億円の補正

今回の一般会計予算の補正額は三十六億三千二百六十二万二千円で、これを合わせた今年度一般会計の予算規模は七百五十七億二千四百一万六千円となりました。

主な内容は、小中学校の校舎や橋りょうなどの耐震調査・補強等の費用、今後の七夕まつりのあり方について抜本的に検討するための経費、国体テニス競技施設整備の実施設計委託料などとなっています。

幼稚園児を募集します

市内の市立・私立幼稚園では、来年度の幼稚園児を募集します。入園については直接希望される幼稚園にお問い合わせください。

なお、私立幼稚園は三・四・五歳児を募集します が、市立幼稚園は一年保育のため五歳児のみの募集となります。ただし、金目幼稚園は二年保育を試行するため、四歳児を二十五人募集します。お間違いのないようにお願いします。

◇募集する幼稚園　左表のとおり

◇入園できる幼児

▽5歳児（1年保育）　平成2年4月2日～平成3年4月1日までの出生

▽4歳児（2年保育）　平成3年4月2日～平成4年4月1日までの出生

▽3歳児（3年保育）　平成4年4月2日～平成5年4月1日までの出生

◇入園願書の配布　10月16日（月）～

◇入園願書の受け付け　11月1日（水）～

◇問い合わせ先　学務課学事係（内線520）

市内の幼稚園一覧

☆市立幼稚園

さくら幼稚園	（真土）	55—4414
ひばり幼稚園	（御殿）	31—3828
豊田幼稚園	（南豊田）	31—5326
土屋幼稚園	（土屋）	58—1415
城島幼稚園（休園中）	（小鍋島）	55—0953
金目幼稚園	（南金目）	58—0243
港幼稚園	（夕陽ケ丘）	22—4189
松原幼稚園	（天沼）	23—2834

☆私立幼稚園

育英幼稚園	（出縄）	33—2215
大神美里幼稚園	（大神）	54—3288
大野幼稚園	（東八幡）	21—7302
神田幼稚園	（大神）	55—0841
黒部丘幼稚園	（黒部丘）	31—1955
さきとり幼稚園	（四之宮）	54—3558
さなだ幼稚園	（真田）	58—0001
清水学園付属幼稚園	（根板間）	58—8080
湘南桜ケ丘幼稚園	（桜ケ丘）	31—2623
しらふじ幼稚園	（山下）	34—3237
つくし幼稚園	（飯島）	58—7035
つるみね幼稚園	（浅間町）	22—2007
道和幼稚園	（豊原町）	31—0595
なでしこ幼稚園	（平塚）	31—2471
白鳥幼稚園	（河内）	32—7875
花乃幼稚園	（入野）	32—0086
花水幼稚園	（龍城ケ丘）	31—5921
東中原幼稚園	（東中原）	33—4849
平岡幼稚園	（岡崎）	58—1188
平塚二葉幼稚園	（見附町）	31—0864
平塚めぐみ幼稚園	（纒）	32—3422
松風幼稚園	（松風町）	22—0558
美里幼稚園	（下島）	55—3830

私立幼稚園児に補助を

申請は学務課へ

教育委員会では、十月一日現在私立幼稚園等に在園し、平成元年四月二日から平成二年四月一日までの間に生まれた幼児の保護者に保育料の一部を補助します。

該当する場合は、学務課学事係（豊原分庁舎一階・内線520）に申請してください。

▽受け付け期間　10月16日（月）～20日（金）

▽持参するもの　①私立幼稚園等就園費補助金交付申請書（各幼稚園に配布済み）②印鑑③申請書に記入した金融機関の預金通帳

小学校入学前の健康診断を

来年四月に市内の小学校へ入学する幼児を対象に、教育委員会では健康状態を把握するための健康診断を実施します。

該当する家庭には既に通知書をお送りしてありますが、通知書が届かない場合や、外国籍の幼児で入学を希望する場合は、学務課保健給食係（内線532）にご連絡ください。

▽対象　平成元年4月2日から平成2年4月1日までに生まれ、市内にお住まいの幼児

償却資産申告の事前調査を

固定資産のうち、償却資産（機械、工具など）の申告は毎年一月三十一日までとなっています。また、申告では一月一日現在の資産の所有状態を報告していただいています。

市では来年度の申告にあたり、本年までの申告で所有する資産の取得価格の合計が百五十万円未満の方（事業所）に、平成七年中に取得した資産の状況を照会します。照会状の届いた方で、七年中に所有する資産に増減のあった方、または八年一月一日までにその予定がある方は、十一月七日（火）までにご連絡ください。

なお、連絡のない方には申告書の送付を省略させていただきます。

▽問い合わせ先　資産税課償却資産係（内線291）

10月納期の市税・手数料

◆対象税等

・市県民税　（第3期）

・国民健康保険税　（第5期）

・国民年金保険料　（第7期）

・清掃し尿従量手数料　（第7期）

◆納期最終日　10月31日（火）

社会保険労務相談を始める

市では社会保険労務士による年金、労務管理、労働基準法、労働保険などに関する無料相談会を十一月七日（火）の午前十時から午後四時まで行います。

▽会場　市役所一階市民ホール

なお、この社会保険労務相談は、十一月十四日（火）から定例相談として行われます（下欄「市民相談」参照）。お気軽にご利用ください。

生活HOT NEWS

10月からFMナパサで

駐車場情報を放送

コミュニティFM放送局「湘南ナパサ」（FM78・3㍊）では、平塚駅周辺の駐車場の空き情報や込み具合をお知らせする放送を、十月一日から試験的に始めました。この駐車場情報は、十二月までの毎週土曜日と日曜日の正午、午後一時、二時の三回ずつ「平塚中心街パーキングインフォメーション」として放送されます。

企画したのは、商店主などで構成される平塚市商店街振興システム部会のみなさん。「市民のみなさんが素早く駐車スペースを確保して、ゆっくり買い物を楽しめるように。また、不法駐車による交通渋滞・交通事故をなくすために」導入されました。

現在、平塚駅北口周辺には十八の駐車場（総収容台数約一千八百台）があります。放送ではその状況を、「○○駐車場はただいま満車です」、「予想待ち時間は○○分です」などと具体的にお知らせしています。

なお、この放送や駐車場を案内するパンフレットが各駐車場で配られていますので、ぜひご利用ください。

▽問い合わせ先　商業観光課商業係（内線562）

7月から出力を10㍊にアップしたナパサの駐車場情報。ぜひご利用を

市民相談

市民相談室（市役所）☎(23)1111内線293

◇人権法律相談・行政相談　10月17日(火)、11月7日(火)　13時～16時

◇一般法律相談　毎週水曜日13時～16時、予約制

◇登記供託測量相談　11月10日（金）13時～16時

◇住宅相談　10月17日(火)、11月21日(火)13時～16時

◇発明考案特許相談　11月6日（月）10時～15時

◇下請取引相談　10月19日(木)13時30分～16時　11月9日（木）13時～16時

◇労働相談　毎週金曜日9時～16時

◇社会保険労務相談　11月14日（火）10時～15時

◇消費生活相談　毎週月～金曜日9時～16時

◇一般市民相談　毎週月～金曜日9時～16時

青少年相談室（市民センター）☎(34)7311

◇青少年相談　毎週月～金曜日9時～16時

◇悩みごとは〝ヤングテレホン〟☎(33)7830　毎週月～金曜日9時～18時30分（土曜日は13時～18時30分）

もしもし健康相談（保健センター）☎(34)1221

毎週月・木曜日10時～16時

福祉会館　☎(33)2333

◇専門（法律、金融、住宅、医療）相談　11月9日(木)　13時30分～15時30分、予約制

◇生活支援相談　毎週月～金曜日8時30分～17時

◇ボランティア相談　毎週月～金曜日8時30分～17時

◇結婚相談　毎週日曜日10時～15時（第3日曜日は除く）

◇母子相談　毎週月～金曜日9時～16時

◇家庭児童相談　毎週月～金曜日9時～16時

◇婦人相談　11月9日（木）10時～15時

◇高齢者職業相談　毎週月～金曜日9時30分～16時

子ども教育相談センター（崇善小学校北側）☎(36)6012

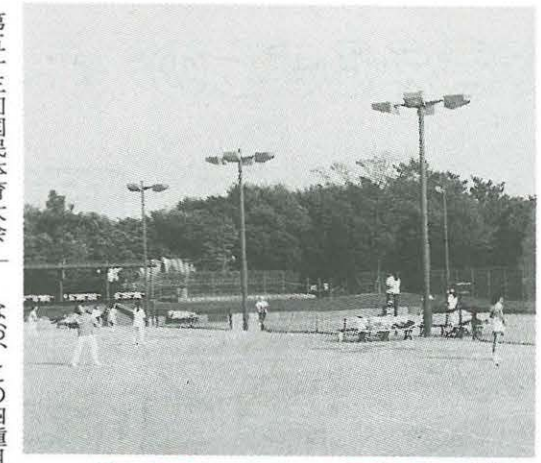
◇電話相談　毎週月～金曜日9時～17時　毎週月～土曜日9時～17時（第2・第4土曜日を除く）

子育て相談室（須賀保育園2階）☎(21)7639

毎週月～木曜日9時30分～16時（木曜日は12時まで）

イベント情報館

かながわ・ゆめ国体 競技会場が決まる



総合公園テニスコート（写真）は、改修工事が予定されている桃浜町庭球場とともに国体競技会場に決定した

第五十三回国民体育大会（夏・秋季大会）が、三年後の平成十年に神奈川県で開催されます。平塚市ではテニスなど四種目が行われますが、その会場が決まりましたのでお知らせします。

▽テニス　桃浜町庭球場・総合公園テニスコート
▽卓球　平塚総合体育館
▽自転車　平塚競輪場
▽高等学校野球　平塚球場

なお、この四種目はいずれも秋季大会の種目で、日程は平成十年十月二十四日（土）から二十九日（木）までとなっています。

◇問い合わせ先　国体準備室（内線182）

市内から出場する選手の紹介

今年行われている福島国体（夏季・秋季大会）に、平塚市内から出場している選手・監督を紹介します。（敬称略）

◇水泳競技
▽少年男子A〈選手〉小林康之（真田）
▽少年男子B〈選手〉北下剛（田村）、定岡樹（諏訪町）、杉山亮（豊原町）

◇陸上競技
▽成年男子共通〈選手〉細川恒（真田）
▽少年男子A〈選手〉渡辺浩司（土屋）

◇サッカー競技
▽少年男子〈監督〉清水好郎（御殿）、〈選手〉河合一樹（田村）

◇テニス競技
▽少年女子〈選手〉永野千絵（田村）

◇バレーボール競技
▽成年女子2部9人制〈選手〉貝瀬美和子（真土）、本多清子（真土）
▽少年女子6人制〈選手〉金子幸子（田村）

◇ウェイトリフティング競技
▽少年男子〈選手〉照山義広（袖ケ浜）、武田和広（ふじみ野）、工藤新（龍城ケ丘）

◇ソフトテニス競技
▽成年男子〈監督〉福田稔（葦平）
▽成年2部〈選手〉脇田かな江（四之宮）
▽少年女子〈監督〉帆足仰（龍城ケ丘）

◇馬術競技
▽少年〈選手〉大庭祐子（城所）

◇クレー射撃競技
▽トラップ〈選手〉熊山幸男（八重咲町）

◇なぎなた競技
▽少年〈選手〉矢島早苗（南原）

楽しいひととき
七夕まつり写真コンクールの結果

第四十五回湘南ひらつか七夕まつりの写真コンクールが行われ、審査の結果一般の部七十六点、七夕フォトの部三十一点の入選者が決まりました。

最優秀賞には、森繁秀夫さん（横浜市）の作品「楽しいひととき」（写真）が選ばれました。ミス七夕がモデルになった撮影会で陽気なポーズ、楽しそうな笑顔を見事に捕らえています。応募総数一千六百二十点。

文化財の特別公開が

十一月一日から七日は文化財保護強調週間。これに併せて、市内にある次の文化財が特別公開されます。

・松岩寺（下吉沢）木造不動明王立像〈国指定重要文化財〉
・高林寺（四之宮）木造大日如来坐像〈県指定重要文化財〉
・善徳寺（南原）法然上人像〈室町前期の法然画像〉
・長善寺（東八幡）歓心十界曼荼羅図〈室町中期の浄土教絵画〉
・真福寺（馬入本町）親鸞聖人像ほか〈室町後期の真宗関係絵画〉

木造不動明王立像（松岩寺）

各公開場所では自由に文化財を見学できるほか、解説書も用意されています。長い歴史を通じて多くの人たちが守り続け、現在に残してくれた文化財。この機会に、ぜひご見学ください。

▽公開日時　10月29日（日）～11月5日（日）の午前10時～午後3時
▽問い合わせ先　社会教育課文化財保護係☎（35）8124

国際理解のための講演会を

市では平塚市国際交流協会と共催で、国際理解のための講演会を開きます。

今回は、講師に日本ユニセフ協会平塚友の会会長の石井基仁氏を迎え、バングラディシュの国情や人々の生活の様子をスライドを見ながら理解していただき、今後の国際交流・国際協力を考えていきます。

入場は無料ですので、ぜひご来場ください。

▽日時　10月19日（木）午後2時～4時
▽会場　ひらつかスカイプラザ会議室（MNビル11階）
▽定員　百五十人（先着順）
▽問い合わせ・申し込み先　交流親善課（内線597）

お弁当コンクールの作品を募集

市では、十一月十日から十二日に見附台体育館で開催される産業まつりの一環として行われる「お弁当コンクール」に出品していただくお弁当を募集しています。手軽で、アットホームなお弁当（主食は米）を作って、ぜひご応募を。

▽部門、経費（副食のみ）
①行楽弁当　五百円以内
②幼稚園弁当　三百円以内
③中高生弁当　四百円以内
④勤労者弁当　四百円以内
⑤シルバー弁当　四百円以内
⑥お米を使ったアイデア料理　経費は自由
▽作品の搬入　11月10日（金）午前11時～正午、見附台体育館2階会議室
▽問い合わせ先　農産課営農指導係（内線543）

休日も住民票を

市では11月から駅前市民窓口センター（MNビル10階）の業務を土、日曜日や祝日も午前9時から午後5時まで行います。ご利用ください。

・取り扱うもの　住民票の写し、印鑑登録証明書、住民票記載事項証明書、年金現況証明、母子健康手帳の交付、公共施設利用申し込み

なお、詳しい内容は「広報ひらつか」11月1日号でお知らせします。

◇担当　市民課（内線229）

申し込み、問い合わせは市役所へ

・電話　23―1111、35―1111（内線番号を交換手へ）
・住所　浅間町9番1号（担当課名のご記入を）

人事発令

10月1日付課長代理級以上
前職の掲載は部長級以上

▽理事級異動　理事兼都市計画部長　石田昇（同兼道路部長）

▽部長級異動　公営事業所長　加藤弘（都市計画部長）、農業委員会事務局長　会田榮一（公営事業所長）

▽部長級昇格　道路部長　清水博（同部次長）、選挙管理委員会事務局長　鳥海弘（環境部次長兼環境衛生業務課長）

▽次長級異動　企画部次長　今井允之、平塚市民病院事務局次長　山田正男

▽次長級昇格　環境部次長兼環境衛生業務課長　山口勝司、道路部次長　矢野義弘

▽参事級異動　都市整備部参事兼みどり公園課長　桐生一夫、道路部参事兼道路管理課長　水島詢

▽課長級異動　市民部市民課主幹　斉藤正健、健康福祉部高齢福祉課長　山本尊史、同部保険年金課主幹　原田美喜夫、同部健康課主幹　栢之間辰男、道路部交通安全課長　古屋荘輔、平塚市民病院庶務課長　久保寺政美、監査委員事務局監査課主幹　中川京子

▽課長級昇格　企画部職員課主幹　大野巌、総務部工事検査課主幹　青木宏一、経済部工業労政課主幹　平沢滋、公営事業所事業課主幹　水越勲、健康福祉部福祉政策課主幹　鳥沢英夫、同部同課主幹　藤本捷稔、都市整備部都市整備課主幹　前田宏、河川下水道部下水道建設課主幹　堂村隆、平塚市民病院医事課主幹　河野裕至、議会事務局議事課主幹　牧石昇、選挙管理委員会事務局主幹　中本孟、同事務局主幹　塩川雅之、消防署警備第2課主幹　森下四郎

▽課長代理級異動　企画部企画調整課課長代理　安池雅美、理財部市民税課課長代理　中島徳治、同部資産税課課長代理　宮代卓弥、経済部農産課課長代理　稲毛優、市民部市民課課長代理　鈴木通明、健康福祉部保険年金課課長代理　澤野正、環境部環境衛生業務課課長代理　土屋好正、都市計画部建築指導課課長代理　石綿誠、道路部道路管理課課長代理　池谷幸夫、河川下水道部下水道建設課課長代理　皆川勝美、平塚市民病院医事課課長代理　瀬戸サヨ子、平塚市博物館館長代理　関猛男、消防署警備第1課課長代理　上野耕平、消防署警備第2課課長代理　柿崎正也、同課課長代理　岩本照夫

▽課長代理級昇格　総務部情報管理課課長代理　遠藤勲、理財部収納課課長代理　北村利治、同部同課課長代理　三上照夫、経済部農産課付課長代理　嶋崎易夫、市民部青少年課課長代理　土屋勝利、都市計画部建設総務課課長代理　中村治良、同部都市計画課課長代理　石黒雅彦、道路部道路総務課課長代理　三堀雅道、河川下水道部下水道管理課課長代理　山口嘉一、同部同課課長代理　高橋良平、社会教育部体育課課長代理　伊田光男、消防本部予防課課長代理　加藤剛

平塚市職員採用試験のご案内

《医療職》

◆**診療放射線技師（市民病院）**　……1名
・資格　診療放射線技師の資格を有する人、または文部大臣の指定する学校、もしくは厚生大臣の指定する養成施設を平成8年3月に卒業し資格を取得する見込みの人で、昭和45年4月2日以降に生まれた人

◆**臨床検査技師（市民病院）**　……1名
・資格　臨床検査技師の資格を有する人、または文部大臣の指定する学校、もしくは厚生大臣の指定する養成施設を平成8年3月に卒業し資格を取得する見込みの人で、昭和45年4月2日以降に生まれた人

《技能労務職》

受験資格は、いずれも中学校以上を卒業した人で、昭和36年4月2日から昭和53年4月1日の間に生まれた人

◆**清掃・土木公園等作業員**　……男子数名
◆**労務作業員（市立保育園での給食調理や労務作業）**　……女子若干名
◆**看護補助員（市民病院）**　……女子1名

《申し込み》

職員課（☎23-1111・内線321）にある指定の申込書に必要事項を記載して10月16日から27日の間（土、日曜日は除く）に本人が同課に提出する。採用試験は11月11日。

《採用予定日》平成8年4月1日

教育委員会職員の募集

受験資格は、いずれも中学校以上を卒業した人で、昭和36年4月2日から昭和53年4月1日の間に生まれた人。採用試験は11月11日。

◆**校務作業員…男子1名、女子2名**
・職務内容　市立小学校、中学校、または幼稚園で校務作業に従事

◆**給食調理員…女子若干名**
・職務内容　市立小学校、または学校給食共同調理場で給食調理業務に従事

《申し込み》

教育総務課（豊原分庁舎2階・☎35-8112）にある指定の申込書に必要事項を記載して、10月16日から27日の間（土、日曜日は除く）に本人が同課に提出する。

《採用予定日》平成8年4月1日

ホットHOTほっと

都市マスタープランを策定します はじめよう 私たちのまちづくり

都市マスタープランは、私たちが地域の個性を生かしたまちづくりを進めていくための共通指針となる計画です。その策定には、私たちが地域での生活を通して感じている具体的なイメージの積み重ねが欠かせません。まちの主人公は私たち市民です。私たちの「共有物」であるまちのよさを守り、よりよくしていく権利と責任を、私たちは持っています。ぜひ、まちづくり懇談会などプランの策定に積極的に参加して、ご意見をお出しください。

都市計画とは

まちづくりにはルールや計画が必要です。もし、何のルールや計画もなく様々な建物が無秩序に建てられてしまったら、まちは雑然としたものになってしまいます。また、道路や公園、学校などの公共施設も適正に配置されなければ住みやすく、安全なまちとはいえません。

都市計画は、人々が豊かな生活を営み、健康で文化的で機能的なまちづくりを進めていくための基本ルールとなるものです。

新たにマスタープランを

これまでの都市計画は総合的な計画を県が定め、それをもとに市のまちづくりが進められてきました。

しかし、地価の高騰や環境に対する関心の高まり、高齢化社会の到来など、私たちを取り巻く社会状況は大きく変化しています。そのため、まちづくりにも地域の特性を生かした、よりきめ細かな計画が求められるようになってきました。

そのため、身近な行政である市が、市民のみなさんの意見を反映させながら都市の将来像やまちづくりの方針を描くのが都市マスタープランです。

市民参加でつくりあげる

都市マスタープランは、市全体、および各地域ごとに市民のみなさん自らが知恵を絞り、個性豊かなまちづくりを進めていくことを目指しています。

まちは、そこに住む人々の意識や文化水準を反映するといわれます。よりよいまちづくりを進めるためには、一人一人が気ままに行動するのではなく、市民のみなさんと行政が共通の目標を持って協力することが大切です。

そして、もう一つ大切なことは、自分たちのまちに愛着を持つことです。立派に整備されたまちも、道路や公園などにごみがポイ捨てされるようでは、せっかくの努力も水の泡となってしまいます。

このプランは策定の段階で広く市民のみなさんのご意見をお聴きし、反映させていきます。それは、まちをつくり、守っていくためには、市民のみなさんの参加が欠かせないからです。

定められる内容

◇現況と課題の整理

◇都市整備の基本方針をまとめる

まちづくりの基本理念、社会の動向や市の特性を踏まえた将来の都市像などをまとめます

◇全体構想を作成

市全体を対象に、次の各項目についての方針を示します

- 土地利用（基本的な区分や市街地のイメージ）
- 交通体系の形成
- 公園や緑地などの配置
- 河川、下水道やごみ処理施設などの整備
- 自然資源の保全、市街地緑化の推進
- 市全体を対象とした施設や、地域住民を対象とした施設の整備
- 景観を保全、形成していく地区の整備
- 公害防止や環境改善
- 都市基盤整備による防災対策
- 住宅整備

◇地域別構想を作成

地域の特性や課題に応じた建物の用途・形態、施設の整備、緑地空間の保全や創出、景観を守り、つくりあげていくうえで配慮すべき事項などについて、地域ごとに方針を定めます

◇実現化の方策を提示

全体構想や地域別構想を実現していくために必要な土地利用や都市施設整備の方針やテーマなどを総括的に示します

※担当　都市計画課計画係☎(23)1111（内線428・429）

4つの役割

このプランには、次の4つの役割があります。

1. 市全体、および地域ごとにその将来像を明らかにして、まちづくりの目標を市民のみなさんに分かりやすくします
2. 将来像を実現させるための総合的な整備方針（土地の利用や公共施設の整備など）を示します
3. 地域の特性を生かした平塚らしい、また各地区ではその地区らしいまちづくりを進めます
4. 計画を考える段階から市民のみなさんに参加していただき、一緒につくりあげていきます

ウオッチングひらつか

コガネムシに出会う道

美ノ谷憲久さん（龍城ケ丘）

私の好きな散歩・歩道

シロスジコガネ

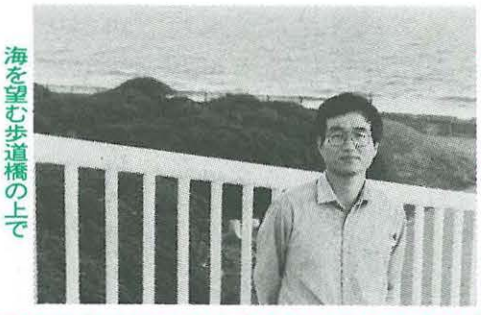
私の散歩は、夕食を終えた後の夜九時以降である。

自宅を出て海に向かって歩くと、ほどなく龍城ケ丘の歩道橋に着く。階段を上りきると、闇の中から潮風が吹き上がり、波の音が迫ってくる。

夏の夜の散歩は、昆虫の好きな私にとってとりわけ楽しみである。歩道橋とその周辺の水銀灯にシロスジコガネという昆虫がたくさん集まっているのだ。

シロスジコガネは茶色に白いスジ模様を持った美しいコガネムシだ。砂浜の松林にのみ発生するが、海岸の環境破壊により激減してしまった。現在、神奈川県内では平塚海岸以外で見ることは難しくなりつつある。陶器のように上品な背中を見せながら、シロスジコガネも松林から夜の散歩にやってきているようだ。

いつまでも彼らに会える海岸であってほしいと心から願いながら、シロスジコガネに別れを告げ、歩道橋を下りて国道一三四号に沿って海辺を袖ケ浜まで歩く。そして、道路を覆うような扇松のあるひっそりとした商店街に出る。ここには「袖ケ浜温泉」という銭湯がある。砂のついた足を洗い、ひと風呂浴びて帰るのも爽快である。


海を望む歩道橋の上で

《募集》日ごろ親しんでいる「散歩道」を紹介していただくコーナーです。五百字程度の紹介文をお送りください。

《送り先》〒254平塚市浅間町9－1　平塚市企画部広報広聴課「私の好きな散歩道」係。

「我が家の耐震相談会」を開く

市では阪神・淡路大震災の際の倒壊家屋の状況を踏まえ、建築指導課に「我が家の耐震相談コーナー」を設置していますが、次のとおり特別週間を設けて「我が家の耐震相談会」を実施します。

日ごろ自分の家の耐震性について不安をお持ちの方や、耐震の基準についてお知りになりたい方などは、この機会にぜひご相談ください。

◇相談会日程　10月16日（月）～20日（金）

・時間　午前9時～午後4時（正午～午後1時を除く）

◇会場　市役所1階市民ホール

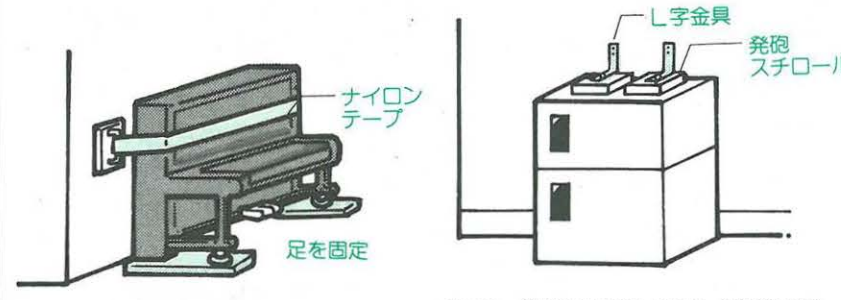
◇相談方法　直接会場にお越しください。受け付け順にご相談に乗ります。今後建築を計画されている方もお気軽にご利用ください。相談時間は30分を予定しています。

◇問い合わせ先　建築指導課☎23－1111（内線610）

我が家の防災対策を確認

家具類の転倒防止（その2）ピアノ・電気製品

大地震による激しい揺れが発生すると、ピアノや冷蔵庫などの大きくて重い家具が部屋中を暴走したり、倒れたりして大変危険です。丈夫なナイロンテープなどを使ってしっかり固定しておきましょう。



・担当　防災課☎23-1111（内線357）

アンケートの内容を紹介

まちづくりについての質問内容は

南原小学校前のコミュニティ道路

市では、8月に5,000人（無作為抽出）を対象とした「まちづくりアンケート調査」を実施し、2,000人を超える市民のみなさんからお答えをいただきました。ご協力ありがとうございました。結果はまとまりしだい「広報ひらつか」でお知らせします。

なお、この調査で「お住まいの地域や平塚市の将来とまちづくり」についてお尋ねした主な内容は次のとおりです。

あなたなら、この質問にどのようにお答えになりますか。市では、より多くのみなさんの考えを都市マスタープランに反映させるため、「まちづくり懇談会」を開催します。ぜひ、積極的に参加して、あなたのご意見をお聴かせください。

～お住まいの地域や平塚市の将来とまちづくりについての主な質問を紹介します～

Q　あなたがお住まいになっている地域は、今後、住宅地としてどのようになってほしいとお考えですか

1．戸建て住宅が多く、静かで落ち着きのある住宅地
2．お店やオフィスとマンションなどがある、にぎやかで活気あるまち
3．幹線道路沿いにお店やオフィスが建ち並ぶ、車を利用した生活に便利なまち
4．子供や障害者・高齢者にとって安全なまち
5．近くに商店街があり、買い物に便利なまち
6．道路・公園の整備や住宅の不燃化が進んだ災害に強いまち

Q　あなたがお住まいになっている地域で、特に力を入れてほしいと思われることは何ですか

1．安全な生活道路の整備
2．衛生的な下水道の整備
3．身近な公園や広場の整備
4．商店街や駐車場の整備
5．バスなどの公共交通の整備
6．公民館・福祉施設などの公共公益施設の整備
7．医療施設などの充実
8．教育施設や文化施設の整備
9．渋滞のない幹線道路の整備
10．自然の保全や緑化の推進

Q　将来、平塚市全体がどんなまちになればよいとお考えでしょうか

1．駅周辺の商業機能が充実した、にぎやかで活気あるまち
2．自然景観や歴史的資源など地域の特色を大切にしたまち
3．街路樹や花壇がまちなかにたくさんある緑豊かなまち
4．道路や駐車場が整備された交通の便利なまち
5．商店街やオフィスなどの都市機能がバランスよく配置されたまち
6．農漁業の地場産業や工業などの産業が活発なまち
7．海、山、川などの自然を活かしたスポーツ・レジャーの盛んなまち
8．身近な生活環境が整った住みやすいまち
9．防災体制や道路・公園などの整備が進んだ災害に強いまち
10．まちなみの景観や美観にすぐれたまち

まちづくり懇談会を開く

あなたの参加をお待ちしています

同じ平塚市内でも地域ごとに自然や歴史、産業や人々の暮らし方の状況は違います。そこで、市では市内を十七地区に分け将来像をまとめる予定です。そのため、地域またはブロックごとに市民のみなさんのご意見をお聴きする「まちづくり懇談会」を実施します。

みなさんは、「近くに公園がほしい」「残された貴重な緑地を残せないのか」「テレビで見たあのまちのように美しいまちなみはつくれないものか」などと考えたことはありませんか。

現在お住まいの地域について感じていること、これからのまちづくりに望むことなどについて、ぜひご意見をお聴かせください。

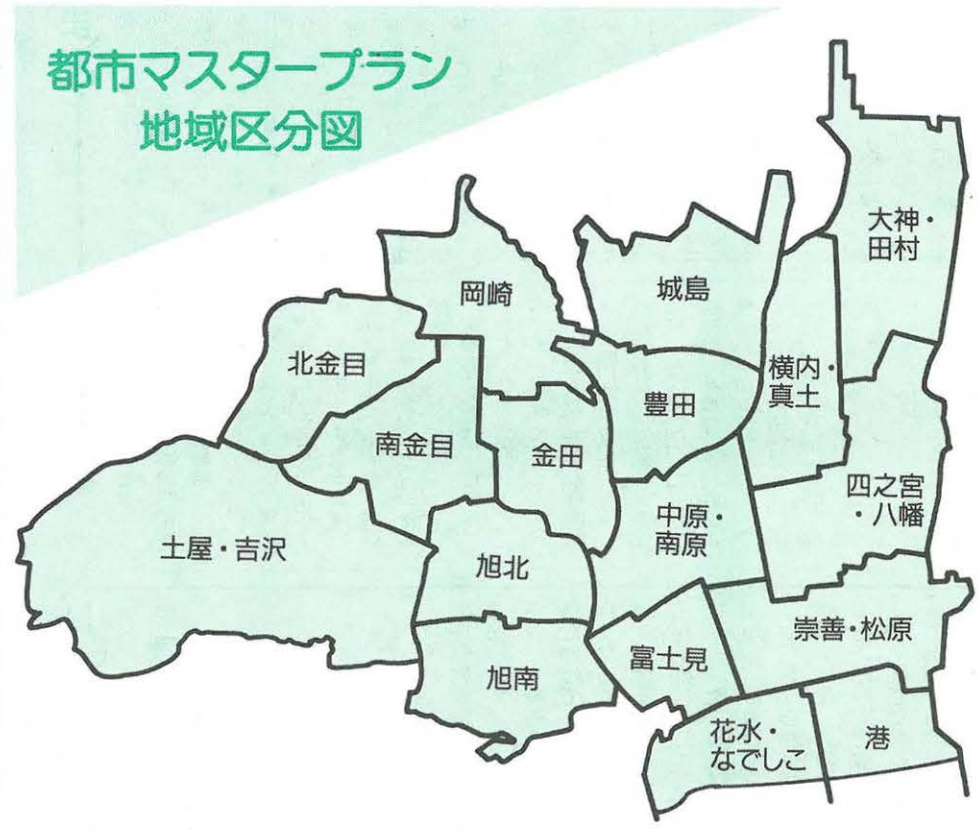
なお、懇談会は来年の一月から三月までの間に実施する予定です。

◇参加申し込み方法

10月20日～11月10日の間に電話で申し込む

▽対象　満20歳以上の市民

▽申し込み先　都市計画課計画係☎(23)1111(内線428・429)



博物館

☆秋期特別展

「鳴く虫・はねる虫～湘南の直翅類～」
・期間　11月12日（日）まで
・会場　1階特別展示室

☆プラネタリウム

「大気圏のかがく」
・期間　11月5日（日）まで
「明けの明星、宵の明星」
・期間　11月11日(土)～1月7日(日)
・投影日時　土・日曜日、11時、14時
・観覧料　100円（10月28日、11月11日は18歳以下は無料）

☆寄贈品コーナー

「博物館実習生による展示」
・期間　10月29日(日)まで
「考古部門　近年の発掘調査の成果」
・期間　11月1日（水）～29日（水）
・会場　1階寄贈品コーナー

☆自然観察会「秋の雑木林を歩く」

・日時　11月12日（日）9時～15時
・集合場所　平塚駅北口階段下
・コース　松岩寺～鷹取山～生沢
・持ち物　昼食、水筒、筆記用具、紙ばさみ、虫めがね、雨具
・申し込み　10月30日（月）までに往復はがきで（1家族1枚）

☆星を見る会

「部分日食を見よう」
・日時　10月24日(火)13時～14時30分
・会場　博物館屋上（科学教室集合）
・参加　自由（曇り、雨天中止）

☆体験学習「紙すき」

・日時　11月12日（日）9時～15時
・会場　科学教室
・定員　15人（先着順）
・参加費　700円
・申し込み　往復はがきで

☆漂着物を拾う会

・日時　11月11日(土)9時30分～11時
・集合　花水川橋平塚側たもと（雨天中止）
◇開館時間　9時～16時50分
◇休館日　毎週月曜日、月末
◇博物館
〒254　浅間町12―41　☎33―5111

図書館

☆映画会

※会場は中央図書館です
「スピード」
・日時　10月15日（日）10時、14時
「ローマの休日」
・日時　10月22日（日）10時、14時
「地球ＳＯＳそれいけコロリン　海や川が助けを呼んでいる」「くまのおいしゃさん」
・日時　10月29日（日）10時、14時
「かげろうの街」
・日時　11月5日（日）10時、14時
「かぜのかけ橋」「ドナルド・ダックとかわいい子リス」
・日時　11月12日（日）10時、14時

☆資料の特集

「特集　宇宙の本」
宇宙に関する本の特集です。
・期間　10月20日(金)～11月5日(日)
・会場　中央図書館貸出室、こども室
「特集　文学賞」
文学賞受賞作品の展示です。
・期間　10月25日(水)～11月9日(木)
・会場　中央図書館玄関ホール、こども室
◇開館時間　火～日曜日　9時～16時50分（金曜日のみ、中央図書館の貸出室と参考室のみ9時～18時50分）
◇休館日　毎週月曜日、月末、館内消毒のため中央図書館のみ10月17日(火)
◇中央図書館
〒254　浅間町12―41　☎31―0415
◇北図書館
〒254　田村5155―1　☎53―1232
◇西図書館
〒254　山下760―3　☎36―3555

美術館

☆ワークショップ　漆のオブジェ

「植物の種と果実のかたち」
漆粘土で、植物の種や果実などのかたちをしたオブジェをつくります。
・日程　11月4日(土)、5日(日)、18日(土)、23日(祝)全4回
・時間　10時30分～16時30分
・会場　美術館アトリエ
・対象、定員　高校生以上20人
・講師　藤田敏彰氏
・教材費　4000円程度
・申し込み　10月22日（日）までに往復はがきで

☆レクチャー　草木染

草木染の第一人者を招いて、草木染とその歴史について講義します。
・日時　10月22日（日）14時～16時
・会場　美術館講堂
・講師　山崎青樹氏
※入場自由

☆市民アートギャラリー

【平塚市中学校絵画展（絵画）】
・期間　10月18日（水）～24日（火）
【平塚市文化祭（絵画、写真、書、彫刻、工芸）】
・期間　10月25日(水)～11月7日(火)
【幼少図工作品展（図画、工作）】
・期間　11月8日（水）～14日（火）
◇開館時間　9時30分～16時50分
◇休館日　毎週月曜日
◇美術館
〒254　西八幡1-3-3　☎35―2111